

●ごみ処理場（エコパークむらかみ）へ直接持ち込む場合

◆直接搬入の仕方

引越しや大掃除などで大量にごみが出た場合や、ごみステーションに出せない大きいごみなどは、ごみ処理場に直接持ち込むことができます。

①「燃やすごみ」と「燃やさないごみ」に分けて降ろせるように、車両に積み込んでごみ処理場に持ち込んでください。

②受付で車両の計量をし、受付を済ませてください。係員の指示により処理場に進入し、ごみを降ろしてください。

③再度、はかりで計量し、料金を支払ってください。（持ち込んだ日に、現金でお支払いください）

■ごみ収集車などが頻繁に出入りするので安全確保に十分ご注意ください。

■自分で運ぶことができない場合は、収集運搬許可業者に処理を依頼してください。なお、許可のない業者が個人に頼まれてごみを収集運搬すると法律で罰せられます。

料 金

■10kgまで60円
(10kgを超えた場合、10kgごとに60円を加算します。)

※村上市ごみ指定袋には入れないで、持ち込んでください。

■ごみ処理場（エコパークむらかみ）

所在地：村上市檜原1147番地

電 話：0254-60-2430

■受付時間

◎月曜日～土曜日及び祝日

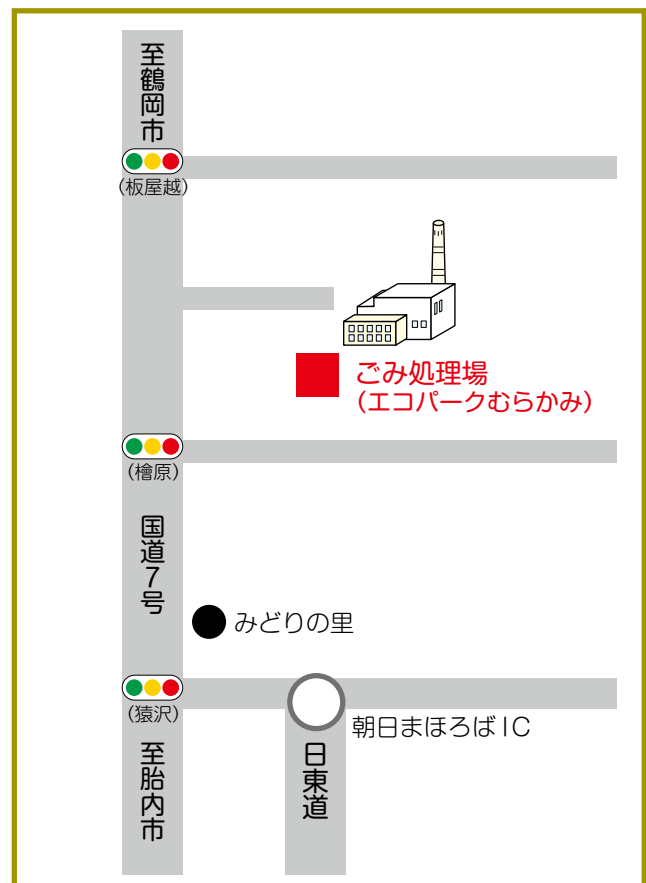
午前8時30分～午後4時00分

※日曜日及び12月31日～1月3日は受付していません。

■その他




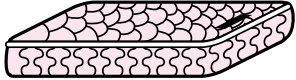
不明な点は、ごみ処理場へお問い合わせください。

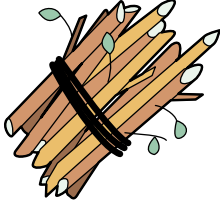
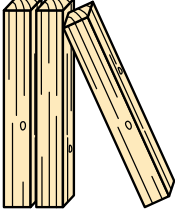

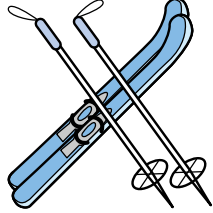
ごみ処理場位置図 (エコパークむらかみ)

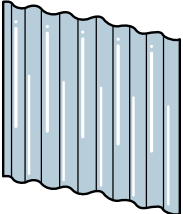

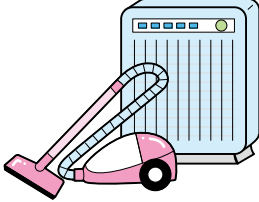
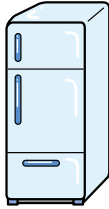


◆ごみ処理場に持ち込めるもの（主な品目の例）

「燃やすごみ」、「燃やさないごみ」のほか、大きくてステーションに出せない下図に示すようなごみを受け入れます。

ふとん類	自転車	タンス・家具類	スプリングマット
			
切らないでそのまま持ち込むことができます。	原動機付自転車(バイク)は持ち込めません。	木製・スチール製のどちらも持ち込むことができます。	スプリングとマットに分けて、持ち込んでください。 ※カッターなどでマットは裁断できます。

枝木	木材	じゅうたん	スキー・スノーボード
			
直径20cm、長さ2m以内に切ってください。	事業活動に伴うもの（建築業が出すもの）は、持ち込めません。	切らないでそのまま持ち込むことができます。	切らないでそのまま持ち込むことができます。

波とたん・雨どい	エレクトーン	電化製品	家電リサイクル品
			
1m以内に切ってください。1日に持ち込めるのは10枚（本）まで。	ピアノは持ち込めません。	乾電池は取り外してください。	家電リサイクル料（P18）が必要です。

出し方 **Q** & **A**

Q ごみ処理場で受け入れるごみはどんなもの？

A 「燃やすごみ」、「燃やさないごみ」を受け入れます。また、ごみステーションでは、80×50×40cmにごみの大きさを制限していますが、ごみ処理場では大きいものもそのまま受け入れます。（例：布団類は切らないままでも受け入れます。）

なお、木材については個人所有の小屋等の建築廃材は持ち込めますが、枝木と同じ大きさに切ってください。1日に持ち込める量は、軽トラック1台程度とさせていただきます。

Q 雑誌や缶類などの資源ごみも持ち込めるの？

A ごみ処理場では資源ごみ（P7～14）は受け入れていませんので、各地区の収集カレンダーに従い資源ごみの日に出してください。